

古書（地図） 所蔵目録

番号 400 三国接壤図(蝦夷図全図) (さんごくせつじょうず(えぞずぜんず)) JSFK00001

刊行者 *** 刊行年月 天明05 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考

番号 428 蝦夷国全図(えぞこくぜんず) JSFK00002

刊行者 *** 刊行年月 天明05 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考

番号 377 富士見十三興地全図(ふじみじゅうさんこうちぜんず) JSFK00004

刊行者 秋山永年墨仙 刊行年月 天保13 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考 富士山を望見できる13カ国を描いた広域図

この絵図は、富士山を望見できる上野、下野、常陸、武蔵、相模、上総、下総、安房の関東八州と、信濃、甲斐、駿河、伊豆、遠江の五國の計13ヶ国を画いた広域図である。作成されたのは天保13年(1842)、作成者は秋山永年墨仙、版元は衆星堂である。図の寸法は、約154cm × 約174cmの大版で、木版、多色刷りである。図の左下に「東京書肆 錦森堂」とあり、図の裏には代価は1円50銭となっているので、明治初期に印刷された覆刻図かと思われる。海図編集の参考に求められたものと思われる。図の内容は、國名・國境・郡名・郡境・河川・城・村名・街道・神社・仏閣・温泉・灯明台などが詳細に画かれており、江戸幕府による官撰地図の情報もかなり盛り込まれているように思われる。富士山は、全体が直径約13cm、山頂は直径約1.5cmのほぼ円形に記入されており、その山頂には全周に山、嶽の名がつけられていて、その中で主なものは、剣ヶ峰(高さ40丈余)である。また、登山道入り口として、表口・須走口・吉田口もあり、浜名湖口には永正7年の大地震の被害状況も書かれている。富士山を望見できる13カ国を描いた広域図

番号 379 船倉島古図(寛政3年) (へくらじまこず(かんせい3ねん)) JSFK00005

刊行者 *** 刊行年月 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考

番号 321 大日本興地便覧 乾(だいにほんこうちびんらん いぬい) JSFK00006

刊行者 *** 刊行年月 天保05 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考 津藩 斉藤 謙 撰 (天保5年)

番号 331 水路部平面図(すいろぶへいめんず) JSFK00008

刊行者 水路部 刊行年月 s12 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考

番号 239 手書き古地図(宇治山田付近) (てがきこちず(うじやまだふきん)) JSFK00009

刊行者 *** 刊行年月 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考 愛知県木曾川川口から三重県紀伊長島付近までの地図を手書きで書いたもの(11枚)

厚手の和紙に画かれた手書きの地図。包み紙には、「手書古地図 伊勢山田付近 11枚」と書かれている。地図の包含区域は、現在の愛知県の木曾川川口から三重県の紀伊長島付近までで、その間の海岸線と海に注ぐ川・湊の名、船の停泊の良否、主な湊の里程が、内陸は主な街道とその周辺の村落・山・峠・神社が、国境の村とそれ等と近隣の村落間の里程が、11枚の巻紙状の和紙に筆を使って墨書きされている。その内、五十鈴川川口から大王碕を経て英虞湾の御座岬付近の海岸線が何故か、あいまいな表現になっている。複雑なりアス式海岸のため調査が難しかったのか、それとも他に理由があったのか。「日本水路史」によると、「幕府より日本の沿岸測量を許可されたイギリス東洋艦隊に日本人の立会人兼保護役人が乗艦して文久元年(1861年)7月から館山湾から太平洋南岸、瀬戸内海の諸港、下関海峡の測量をして10月に長崎に入港した。この航海で伊勢・志摩・尾張の沿岸については、伊勢の神領地を外人に冒されまいとする津藩からの警告があったので測量が果たされなかった。しかし、文久元年11月に京都からの意見を入れて、幕府海軍はこの地方の実測を決定したが、津藩においては別途管内の測量を急いでいた。その春、津藩校有造館刊行の文久改正・伊勢国細見図がその一部であった。編者柏堂主人は柳樹悦の師村田佐十郎の雅号で、沿岸河川その他の地名は海側から判読できるように記入されている。」もしかすると、この11枚の図が、これと関係しているとなれば、図の目的、作成年が推定される。なお、これも「日本水路史」によるが、幕府による伊勢・志摩・尾張沿岸の測量は、文久2年(1862)6月に始められた。幕府から威臨丸が矢の先に達し、津藩からは柳樹悦らが参加して測量に着手、その完成は慶応元年(1865)に及んだ」とされている。これにより地図上のあいまいな海岸地形が確定されたと思われる。愛知県木曾川川口から三重県紀伊長島付近までの地図を手書きで書いたもの(11枚)

番号	260	新版大日本程路全図 (しんはんだいにほんていろぜんず)	JSFK00010
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	346	日本古版地図集成 (にほんこはんちずしゅうせい)	JSFK00011
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	416	大日本国郡輿地全図 (だいにほんこくぐんよちぜんず)	JSFK00012
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	481	長江図説 (ちょうこうずせつ)	JSFK00013
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	333	日本全国暗射指南譜 (にほんぜんこくあんしゃしなんぷ)	JSFK00014
刊行者 備考	大槻 修二著	刊行年月 m08.10	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
<small>日本案内書、蛇腹折の和紙に印刷。 五畿八道、大学本部、鎮台、三府諸県、開港場、大山、島嶼周圓、大川、内海、大洋(灘)、海峡、岬角、濱浦、湖沼、港湾、名邑の 名称が記載され、日本地図が付いている(沖縄が無い)。</small>			
番号	901	大東京地図帳 (だいたうきょうちずちょう)	JSFK00015
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	902	東京近傍図 (とうきょうきんぼうず)	JSFK00016
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	808	日本輿地路程全図 (にほんこうちろていぜんず)	JSFK00017
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	809	海軍測量隊刊行図誌索引図 (かいぐんそくりょうたいかんこうずしさくいんず)	JSFK00018
刊行者 備考	水路部	刊行年月 s12.08	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	903	関八州輿地路程全図 (せきはっしゅうよちろていぜんず)	JSFK00019
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部

番号	905	長崎地図 (ながさきちず)	JSFK00021
刊行者 備考	***	刊行年月 安永07	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	906	江戸大絵図 (えどおおえず)	JSFK00022
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	810	南方共栄圏 (なんぽうきょうえいけん)	JSFK00023
刊行者 備考	水路部	刊行年月 s19.01	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	811	銅版海図本刷り (どうばんかいずほんずり)	JSFK00024
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	907	MAP OF JAPAN (MAP OF JAPAN)	JSFK00025
刊行者 備考	水路部	刊行年月 s12	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	817	日本近海深淺図 (にほんきんかいしんせんず)	JSFK00026
刊行者 備考	水路部	刊行年月 s12	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	816	世界興亡一覽 (せかいこうぼういちらん)	JSFK00027
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	815	皇幹臣枝 (こうかんしんし)	JSFK00028
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	908	大日本東部 (だいにっぽんとうぶ)	JSFK00029
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部
番号	909	世界古地図 (せかいこちず)	JSFK00030
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者 海上保安庁海洋情報部

番号	850	ウインド チャート (ういんど ちゃーと)		JSFK00031
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	851	マンスリー カレント チャート (まんすりー かれんと ちゃーと)		JSFK00032
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	852	ウインド カレント チャート (ういんど かれんと ちゃーと)		JSFK00033
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	910	日本全図 (林子平図) (にほんぜんず (はやししへいず))		JSFK00034
刊行者 備考	***	刊行年月 天明05	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	804	江戸之城図 (小) (えどのしろず (しょう))		JSFK00035
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	805	血染めの海図 (ちぞめのかいず)		JSFK00036
刊行者 備考	*** 複写図	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	806	復興後の横浜港 (ふっこうごのよこはまこう)		JSFK00037
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	807	日本海海戦 (にほんかいかいせん)		JSFK00038
刊行者 備考	*** 複写絵	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	911	東京大小区分絵図 (とうきょうだいしょうくぶんえず)		JSFK00039
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
番号	912	太平洋図 (たいへいようず)		JSFK00040
刊行者 備考	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部

番号	913	世界航路図(せかいこうろず)		JSFK00041
刊行者	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考	1856年ドイツ			
番号	914	世界地図(せかいちず)		JSFK00042
刊行者	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考				
番号	915	陸海軍連合練習用地図(秘)(りくかいぐんれんごうれんしゅうようちず(ひ))		JSFK00043
刊行者	水路部	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考		s04		
番号	916	大東京鳥瞰写真地図(だいとうきょうちょうかんしゃしんちず)		JSFK00044
刊行者	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考				
番号	917	御開港横浜之全図(ごかいこうよこはまのぜんず)		JSFK00045
刊行者	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考				
番号	918	東亜大陸図(1/25,000)(とうあたirikuz(1/25,000))		JSFK00046
刊行者	水路部	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考		s12		
番号	919	東亜大陸図(1/25,000)(とうあたirikuz(1/25,000))		JSFK00047
刊行者	水路部	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考		s02		
番号	803	満洲国輿地図(まんしゅうこくよちず)		JSFK00048
刊行者	水路部	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考		s14.10		
番号	812	水路部付近地図(すいろぶふきんちず)		JSFK00049
刊行者	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考				
番号	920	Authentic Imperial Map of Russia (Authentic Imperial Map of Russia)		JSFK00052
刊行者	***	刊行年月	所蔵者	海上保安庁海洋情報部
備考				

番号 909 世界古地図 (せかいこちず) JSFK00053

刊行者 刊行年月 1569 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考 18図

番号 233 第1区域海図目録 (だいいちくいきかいずもくろく) JSFK00056

刊行者 海軍省水路部 刊行年月 m23~28 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考

番号 267 「浴恩園之図」について (「よくおんえんのず」について) JSFK00057

刊行者 海軍省水路部 刊行年月 s08 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考 「浴恩園之図」の解説書

水路部は、昭和5年1月に新庁舎を落成したことを記念して、昭和6年に下山鉄也筆により、松平家所蔵の浴恩園の図を模写したものである。
そして、この地に築地市場が作られることになり、浴恩園が消滅するので、由来を昭和8年9月に書き残したのである。
松平越中の守下屋敷に、寛政4年、白河の城主・松平定信が、十数年の歳月をかけて造園した2万坪の大庭園である。春風池・秋風池を巡って四季折々の
四季折々の草花がその研を競い、鳥獸またこれに遊ぶ風流の地、ここの51ヶ所の各所を詠んだ短歌や漢詩の類が石に刻んで立ててあった。
これを記録に残したものである(日本水路史 92ページ参照)

番号 921 大日本国細図 (だいにほんこくさいず) JSFK00058

刊行者 *** 刊行年月 所蔵者 海上保安庁海洋情報部
備考

リスト作成 2012年